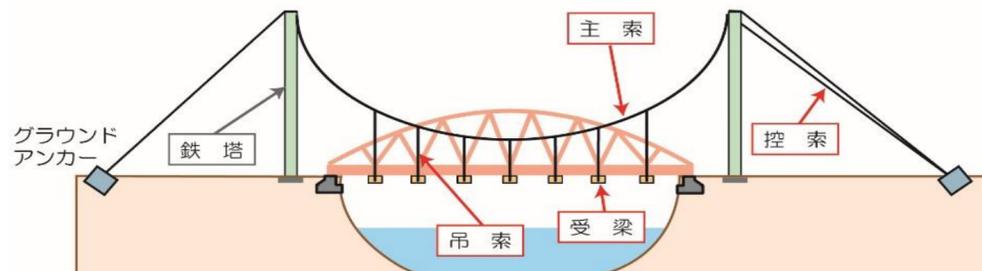


【恵利原橋(進捗状況 10月)】



概略図



令和6年4月より着手し概ね7ヶ月が経過しました。

ケーブルクレーン架設のために重要となるグラウンドアンカーの緊張作業が完了しました。また、県道上およびダム湖をケーブルクレーン設備が横断するため、「道路および河川防護」を設置しました。

11月は、ケーブルクレーン設備と直吊(エレクション)設備を組立てます。墜落災害の危険の伴う作業となるため、今まで以上に、一人一人とコミュニケーションを図り安全意識を高く持って工事を進めます。

現場代理人・監理技術者:狩野 工事主任:ファット・中谷

